

「生物多様性あかし戦略」の改定について

本市では、2011年（平成23年）3月に「生物多様性あかし戦略」を策定し、希少種の保護や外来生物対策等の生物多様性の保全にかかる施策を実施してきました。

当戦略の策定から12年が経過し、2023年（令和5年）3月には「生物多様性国家戦略」が改定されたことを踏まえ、国家戦略との整合を図るとともに、本市の自然環境の将来像や目標の設定を行うため、「生物多様性あかし戦略」の改定を行います。

改定にあたっては、環境審議会自然環境部会で審議していただく予定です。また、より専門的な見地から意見をいただくため、以下の方々に関係者（※）として当部会に参画いただきます。

※ 明石市環境審議会運営要領第10条

明石市環境審議会自然環境部会名簿

部会長	角野 康郎（神戸大学名誉教授）
委員	大嶋 範行（兵庫・水辺ネットワーク）
	川島 幸夫（エコウイングあかし）
	星川 和俊（公募市民）
	松岡 智郁（東播磨県民局環境課長）
関係者として参画していただく方	
人と自然の博物館 主任研究員	三橋 弘宗
武庫川女子大学 非常勤講師	丸井 英幹
日本鳥学会	大城 明夫
一般社団法人のはらくらぶ	一宮 小栞
中学校理科教材開発研究グループ	福島 秀毅